

プリンタードライバー CW-K80

Windows® 対応
取扱説明書

プリンタードライバーとは、パソコン画面に表示された文字や画像をプリンターに伝えるなど、プリンターを制御するためのソフトウェアのことです。

このプリンタードライバーは、CW-K80で、付属のディスク印刷ソフト「ディスクデザイナー」を使用するときや、市販のアプリケーションから印刷したいときに必要です。

本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

プリンタードライバーの詳細な
設定をしたいときは



プリンターの削除・プリンター名
の変更をしたいときは



アプリケーションからディスクに
印刷したいときは



使用上のご注意

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利はすべてカシオ計算機株式会社に帰属します。

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 「ラベルマイティ」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。
- Windowsや他のアプリケーションに関する操作や概要につきましては、各々に付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。
- ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合を除き、カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには、本取扱説明書やプログラムの一部または全部を問わず、複製することを禁じます。

© Copyright 2006 CASIO COMPUTER CO.,LTD. All rights reserved.

同梱の「CD-ROM」について

■取扱上のご注意

- ディスクは両面とも、指紋、汚れ、キズなどを付けないようにお取り扱ってください。
- ディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内周から外周に向かって、放射状に軽く拭き取ってください。レコード用クリーナーや溶剤などは使用しないでください。
- ディスクは両面とも、鉛筆、ボールペン、油性ペンなどで文字や絵を描いたり、シールなどを貼らないでください。
- ひび割れや変形、または接着剤などで補修したディスクは危険ですから絶対に使用しないでください。

■保管上のご注意

- 高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。
- ディスクは使用后、お買い上げのときにディスクが入っていたケースまたは市販のCDケースに入れて保管してください。



CD-ROMディスク対応機種以外では絶対に再生しないでください。音量によって、耳に障害を被ったり、スピーカーが破損する恐れがあります。

■印刷時のご注意

- 印刷中にACアダプターやUSBケーブルをはずさないでください。

はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

本書に関するご注意

- 本書に記載の事例を利用したことにより生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本プリンタードライバーの仕様ならびに本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。

- 本プリンタードライバーのインストール方法・動作環境は、CW-K80の「はじめにお読みください」をご覧ください。
- 本プリンタードライバーは、Windows®XP/2000 Professional/Me/98SE/98で動作するプログラムです。Windows XPから印刷を行うときは、Windows XP Service Pack 1以降のものを使用する必要があります。詳しくはMicrosoft社のホームページなどをご覧ください。
- 機種構成によっては正常に動作しない場合があります。

目次

使用上のご注意	
同梱の「CD-ROM」について	
取扱上のご注意	
保管上のご注意	
印刷時のご注意	
はじめに	1
本書に関するご注意	1
プリンタードライバーを使える機種について	3
この取扱説明書の読みかた	3
本書での説明について	3
本書での表記について	4
こんなことができます	5
プリンタードライバーの詳細設定	6
プリンタードライバーの印刷設定を表示する	6
アプリケーションからプロパティを表示する	6
プリンタードライバーの設定項目について	7
プリンターの削除方法	12
プリンター名の変更方法	12
アプリケーションからディスクに印刷する	13
Microsoft Wordからの印刷	13
■ヘッダー・フッター設定	15
Microsoft Excelからの印刷	16
■ヘッダー・フッター設定	18
■Microsoft PowerPoint®からの印刷	18
■120mm×120mm用紙での印刷領域について	19
ラベルマイティ3/4/5/6からの印刷	20
エラーメッセージ一覧	21

プリンタードライバーを使える機種について

本プリンタードライバーでは、次の機種でディスクタイトルを印刷することができます。

CW-K80

この取扱説明書の読みかた

本書での説明について

■Windows®の操作説明はしていません

本書はCW-K80用プリンタードライバー(以後本プリンタードライバーと記述いたします)の取扱説明書です。本プリンタードライバーは、WindowsXP/2000 Professional/Me/98SE/98(以後Windowsと記述します)上で動作するプリンタードライバーであり、本書では、Windowsそのものの操作については説明していません。

本書は、本プリンタードライバーをご利用になるお客様が、少なくとも以下のようなWindowsの基本操作に習熟されていることを前提として書かれています。

- クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- マウスによるメニュー操作
- キーボードによる文字入力
- Windowsに共通のウィンドウ操作

これらのWindowsの基本的な操作や、各アプリケーションの操作につきましては、お手持ちのパソコンまたはそれぞれの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

■本書での名称について

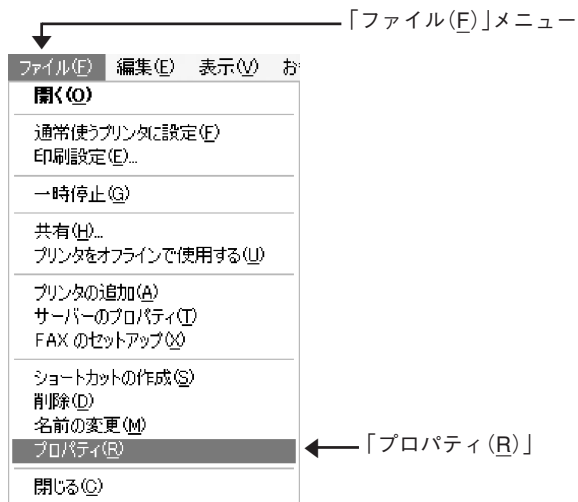
本書では、CW-K80本体のことを「プリンター」と呼びます。

本書での表記について

■メニュー/ボタン操作の表記について

本書でのすべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

- メニューあるいはコマンドの操作方法は、次のような形で表記しています。



- ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。



「OK」をクリックします。

■表示画面について

- 本書記載の画面は、Windows XPを例に説明しております。その他のOSでは、本書記載の画面と異なることがあります。

こんなことができます

- 本プリンタードライバーは、通常お使いになっているアプリケーションで作成したデータを「CW-K80」で印刷するためのプリンタードライバーです。プリンターの状況を表示するプリンターモニターとしてもお使いいただけます。ディスクタイトルプリンター専用のアプリケーションを使用しないで、ディスクに印刷することができます。




- プリンターで使用する専用の用紙サイズを、通常お使いのアプリケーションで編集することができます。



プリンタードライバーの詳細設定

ここでは、プリンタードライバーの詳細設定のしかたを説明します。

重要  ディスク印刷ソフト「ディスクデザイナー」を使用するとき、この設定は必要ありません。

プリンタードライバーの印刷設定を表示する

■WindowsXPの場合

1 Windowsの[スタート]ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタとその他のハードウェア]、[プリンタとFAX]の順にクリックします。(OSの設定によっては、[コントロールパネル]や[プリンタとその他のハードウェア]をクリックしなくても[プリンタとFAX]をクリックできることがあります。)

2 「プリンタとFAX」フォルダ内の、インストールを行った機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「印刷設定(E)」をクリックします。「印刷設定」画面が表示されます。



■Windows98/98SE/Meの場合

Windowsの「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」の中の「プリンタ」をダブルクリックして、インストールを行った機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ」をクリックして表示される「プロパティ」ダイアログの「基本設定」タブをクリックして詳細設定画面を表示します。

■Windows 2000 Professional の場合

Windowsの「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」の中の「プリンタ」をダブルクリックして、インストールを行った機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「印刷設定(E)」をクリックします。「印刷設定」画面が表示されます。

アプリケーションからプロパティを表示する

- アプリケーションからの設定については13ページの「アプリケーションからディスクに印刷する」で、いくつかのアプリケーションの例をそれぞれ説明しています。

1 起動中のアプリケーションの「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

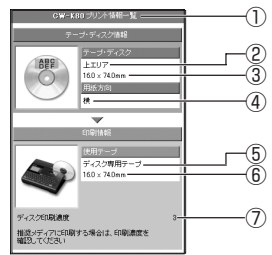
- 2 「印刷」ダイアログ内の「プリンタの選択」からインストールを行ったプリンターを選択し、[プロパティ(R)]または[詳細設定]をクリックします。
「プロパティ」画面が表示されます。



- この他にも[ファイル] - [ページ設定]などでプロパティを表示することができます。

■ 共通情報

現在の設定の状況が表示されます。



①	選択プリンター表示	選択したプリンター名を表示します。 ここでのプリンター名は、プリンタードライバー名ではなく機種名を表示します。
②	テープ・ディスク名	選択したエリア(ディスク)の種類を表示します。
③	テープ・ディスクサイズ	エリア(ディスク)のサイズを表示します。ディスク選択グループボックスの「幅(W)」[長さ(Q)]に設定された値を表示します。
④	向き	選択したエリア(ディスク)の方向を表示します。
⑤	使用テープ・ディスク名	選択したエリア(ディスク)の種類を表示します。
⑥	使用テープ・ディスクサイズ	選択したエリア(ディスク)のサイズを表示します。
⑦	ディスク印刷濃度値	選択したディスク印刷濃度値を表示します。

プリンタードライバーの設定項目について

本プリンタードライバーは使用する用途に合わせて、機能を設定することができます。ここでは、[プロパティ]や[印刷設定]で表示される各タブの設定について説明します。
プリンタードライバーでは、「基本設定」、「テーブルイアウト」、「ディスクレイアウト」、「モノクロ化」、「オプション」、「メンテナンス」、それぞれの画面に共通の情報エリアがあります。この情報エリアには、共通情報として、プリンター情報とエリア(ディスク)情報が表示されます。

■基本設定

「テープ・ディスク選択」、「用紙方向」、「印刷部数」の基本的な設定をします。



重要 [テープ・ディスク選択]で用紙を指定するときにはアプリケーション側で指定した用紙サイズと[テープ・ディスク選択(T)]で指定する用紙サイズは必ず同じにしてください。異なったサイズを指定した場合は、正しく印刷されないことがあります。

- アプリケーションからの設定については13ページの「アプリケーションからディスクに印刷する」で、いくつかの例を説明しています。

①	テープ・ディスク選択(T)	使用できるエリア(ディスク)の選択ができます。
②	幅(W)、長さ(Q)	「テープ・ディスク選択」で選択した用紙の幅と長さが表示されます。
③	カスタムテープ(F) ...	カスタムテープ登録ダイアログを表示します。新しいサイズのテープを作成し、テープ・ディスク選択リストに追加できます。(CW-K80では、この機能は使用できません)
④	横(B)、縦(L)	選択したエリアの用紙方向を指定できます。ただし、用紙方向を変更しても、実際に印刷される方向は固定されており、印刷範囲内のテキストや画像の方向は変更されません。
⑤	部数(C)	印刷部数を指定します。
⑥	部単位で印刷(E)	1部ずつ印刷するときチェックをつけます。
⑦	変更前の設定に戻す(X)	「基本設定」タブ内で設定した内容を元の状態に戻します。

■ ディスクレイアウト

エリア(ディスク)の印刷パターンを設定します。[テープ・ディスク選択(T)]で「カスタム1」または「カスタム2」を選んだときは、印刷パターンが設定できます。

なお、[テープ・ディスク選択(T)]で「カスタム1」「カスタム2」以外を選択しているときは、前回の編集内容を保持したままグレイ表示となり、印刷パターンを設定することはできません。



<p>① 上エリア(T) 下エリア(B) 左エリア(L) 右エリア(R)</p>	<p>各エリアの印刷パターンを設定できます。 左右エリアの指定は、本プリンタードライバーでは無効です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 通常 エリアに対して、通常の方角で印刷します。 ● 回転 エリアに対して、180° 回転して印刷します。 ● 印刷なし エリア内のデータを印刷しません。
<p>② 変更前の設定に戻す(X)</p>	<p>「ディスクレイアウト」タブ内で設定した内容を元の状態に戻します。</p>


■モノクロ化

カラーの画像等をプリンターで印刷するときの、「明るさ」と「モノクロ化の方法」の設定をします。

(カラー画像はプリンターで印刷するときにはモノクロで印刷されます)。



①	明るさ(B)	画像等を印刷するときの明るさを調節します。
②	モノクロ化の方法(M)	画像等を印刷するときの画質を指定します。 ●パターン1(1) 一定のパターンに沿って印刷します。 ●パターン2(2) 一定のパターンに沿って[パターン1]の場合より細かく印刷します。 ●誤差拡散(3) [パターン]ほど目立たないランダムなパターンに沿って印刷します。 ●なし(完全2値)(4) 完全な白黒で印刷します。
③	変更前の設定に戻す(X)	「モノクロ化」タブ内で設定した内容を、元の状態に戻します。

重要  「明るさ」は画像等の階調を変えるものであり、実際の印刷濃度とは異なります。実際の印刷濃度の濃さを変える場合は、「オプション」タブの[印刷濃度(D)]で調節してください。

- [パターン]、[誤差拡散]、[完全2値]の違いについて
 [パターン]と[誤差拡散]どちらのモノクロ設定も、カラー写真を白黒のコピーをしたときと同じように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。ただし[パターン]に比べ[誤差拡散]のほうが、より美しい印刷結果となります。逆に[完全2値]は、特定の値を境に、濃い色はすべて黒に、薄い色はすべて白にして印刷するため、コントラストの強い仕上がりになります。

パターン1



パターン2



誤差拡散



完全2値



■オプション

「印刷濃度」の設定をします。



①	印刷濃度 (D)	印刷の濃さを調節します。印刷してもかすれたり濃く印刷されたりするときに調整してください。 [薄い] : 薄く印刷する。 [濃い] : 濃く印刷する。
②	変更前の設定に戻す (X)	「オプション」タブ内で設定した内容を元の状態に戻します。

■メンテナンス

接続したプリンターに装着されたテープの情報の確認などの操作を行うことができます。



①	接続したプリンターのテープの種類を確認する (G)	左のボタンをクリックすると、接続されているプリンターに装着されたテープの種類やテープリボンの残量が下のテープ情報表示部に表示されます。
②	テープ情報表示部	プリンター情報を取得したとき、次の情報が表示されます。 ・プリンターに装着されたテープの種類やテープリボンの残量の有無 ・プリンターに装着されているインクリボンの有無

プリンターの削除方法

- 1 Windowsの[スタート]ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタとその他のハードウェア]、[プリンタとFAX]の順にクリックします。(OSの設定によっては、[コントロールパネル]や[プリンタとその他のハードウェア]をクリックしなくても[プリンタとFAX]をクリックできることがあります。)
「プリンタとFAX」画面が表示されます。
- 2 削除したいプリンター名またはプリンターアイコンをクリックして選択します。
- 3 プリンターが選択された状態で、右クリックして表示されるメニューリストから「削除(D)」をクリックします。
- 4 [はい(Y)]をクリックします。

プリンター名の変更方法

プリンターを複数台接続して使用する場合には、プリンターにセットされているインクリボンがプリンター名にすると、識別しやすくなり便利です。ここでは、プリンター名の変更手順を説明します。

- 1 Windowsの[スタート]ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタとその他のハードウェア]、[プリンタとFAX]の順にクリックします。(OSの設定によっては、[コントロールパネル]や[プリンタとその他のハードウェア]をクリックしなくても[プリンタとFAX]をクリックできることがあります。)
「プリンタとFAX」画面が表示されます。
- 2 プリンター名を変更したいプリンターをクリックして選択します。次に右クリックして表示されるメニューリストから「名前の変更(M)」をクリックします。
ここでは、例として黒(リボン色：ブラック)のインクリボンがセットされているプリンターを選びます。
- 3 名前を変更します。
ここでは、例として「DISC BL」と変更します。

アプリケーションからディスクに印刷する

Microsoft Wordからの印刷

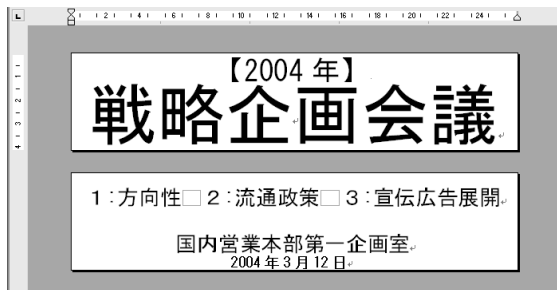
Microsoft Word 2003から印刷する例で説明します。印刷には、CD-ROMに収録してあるフォーマットを使用して印刷データを作る方法と、新規に文書を作成して印刷データを作る方法があります。

■CD-ROM内のフォーマットを使用して印刷する

1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、「ディスクデザイナー」CD-ROMの「Samples」フォルダ内の「DISC」フォルダの中にあるファイルを開きます。

ここでは、例として「2004戦略企画会議タイトル.doc」を選びます。

内蔵されている、印刷用文書が表示されます。



2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックして、「プリンタ名(N)」からCW-K80を選択します。



3 「プロパティ(P)」をクリックします。

4 ページ設定に合わせて、プリンターのプロパティを設定します。
●プロパティの設定例

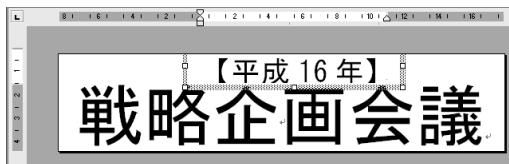
テープ・ディスク選択：上下エリア
用紙方向：横



5 設定が終わったら、[OK]をクリックして印刷ダイアログに戻り、[閉じる]をクリックして編集画面に戻ります。

6 例として、「2004年」と表示されている部分をクリックし、テキストボックスを編集状態にします。

7 「2004」を削除して「平成16」と入力し、位置と文字サイズを修正します。



8 「ファイル(F)」から「印刷プレビュー(V)」をクリックして、プレビュー画面を表示させます。

9 プレビュー画面でレイアウトを確認後、「閉じる(C)」をクリックしてプレビューを閉じます。次に「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

10 [OK]をクリックします。

11 印刷モニターの画面が表示されたら、[印刷開始]をクリックします。

■新規に作成して印刷する

1 「ファイル(F)」から「新規作成(N)」をクリックします。

2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「プリンタ名(N)」からCW-K80を選択します。

3 [プロパティ(P)]をクリックします。

4 「基本設定」タブをクリックし、「テーブル・ディスク選択(T)」の中から使用する用紙を選択して[OK]をクリックします。

5 「印刷」ダイアログの[閉じる]をクリックします。

6 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。4で設定した内容でページの設定をします。

7 「用紙」タブをクリックして、「用紙サイズ(R)」から使用する用紙を指定し、4で設定した用紙を選びます。

8 「余白」タブをクリックします。

- 9 余白の値をすべて「0」に設定します。
「上下エリア」を使用するときは次のように設定します。
上(T) : 0mm 下(B) : 0mm
左(L) : 0mm 右(R) : 0mm



印刷の向きも「縦」または「横」のいずれかを設定します。

- 10 [OK]をクリックし、「ページ設定」ダイアログを閉じます。

- 11 印刷する文字を入力します。

- 12 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

- 13 [OK]をクリックします。

- 14 印刷モニターの画面が表示されたら、[印刷開始]をクリックします。

ヘッダー・フッター設定

Microsoft Wordから印刷する場合、ヘッダー・フッターの設定ができません。ディスクへの印刷の場合は通常用の紙に比べて印刷領域が制限されますので、ヘッダー・フッター設定をはずして印刷してください。詳しくは、Microsoft Wordの取扱説明書をご参照ください。

Microsoft Excelからの印刷

ここでは、Microsoft Excel 2003から印刷する例で説明します。印刷には、CD-ROMに収録してあるフォーマットを使用して印刷データを作る方法と、新規にブックを作成して印刷データを作る方法があります。

- 図形やテキストボックスのサイズを長さで指定しても正しく反映されないことがあります。

印刷プレビューで確認してから印刷をしてください。

■CD-ROM内のフォーマットを使用して印刷する

- 1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、「ディスクデザイナー」CD-ROMの「Samples」フォルダ内の「DISC」フォルダの中にあるファイルを開きます。

ここでは、例として「MRI検査画像データ2004上.xls」を開きます。内蔵されている、印刷データが表示されます。

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

- 2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「名前(M)」からCW-K80を選択します。



- 3 [プロパティ(R)]をクリックします。

- 4 ページ設定に合わせて、プリンターのプロパティを設定します。
 - プロパティの設定例

テープ・ディスク選択：上下エリア

用紙方向：横



- 5 設定が終わったら、[OK]をクリックして印刷ダイアログに戻り、[閉じる]をクリックします。

必要に応じて印刷内容を編集します。

- 6 印刷するセルを選択し、「ファイル(F)」から「印刷範囲(T)」、「印刷範囲の設定(S)」をクリックします。

ここでは、A1セルからD6セルまで選択します。

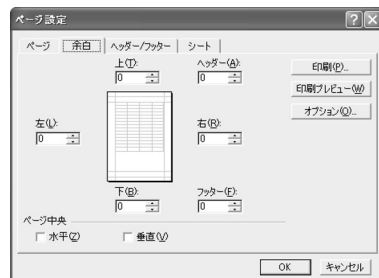
- 「ファイル(F)」から「印刷プレビュー(V)」をクリックします。
- プレビュー画面でレイアウトを確認後、「印刷(T)」をクリックします。
印刷ダイアログが表示されます。
- 「印刷対象」で「選択した部分(N)」にチェックをつけ、[OK]をクリックします。
- 印刷モニタの画面が表示されたら、[印刷開始]をクリックします。

■新規に作成して印刷する

- 「ファイル(F)」から「新規作成(N)」をクリックし、新しいブックを作成します。
- 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。
- 「余白」タブをクリックし、余白の値をすべて「0」に設定します。

●余白の設定例

上(T) : 0 下(B) : 0
左(L) : 0 右(R) : 0
ヘッダー(A) : 0
フッター(E) : 0



- 「ページ」タブをクリックし、「印刷の向き」を指定します。
- [OK]をクリックし、「ページ設定」ダイアログを閉じます。
- 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「名前(M)」からCW-K80を選択します。
- 「プロパティ(R)」をクリックします。
- 「基本設定」タブをクリックし、テープ・ディスク選択(T)から使用するエリアや用紙を設定して[OK]をクリックします。
●プロパティの設定例
テープ・ディスク選択：上下エリア
用紙方向：横

9 設定が終わったら、[OK]をクリックして「印刷」ダイアログに戻り、[閉じる]をクリックします。

10 印刷するデータを入力します。

11 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

12 [OK]をクリックします。

13 印刷モニターの画面が表示されたら、[印刷開始]をクリックします。

ヘッダー・フッター設定

Microsoft Excelから印刷する場合、ヘッダー・フッターの設定ができます。ディスクへの印刷の場合は通常用の紙に比べて印刷領域が制限されますので、ヘッダー・フッター設定をはずして印刷してください。詳しくは、Microsoft Excelの取扱説明書をご参照ください。

Microsoft PowerPoint®からの印刷

PowerPointには、印刷用紙に応じて自動的にサイズを調整して印刷する機能があります。この機能を使って編集・印刷してください。

実際の手順は、以下のようになります。

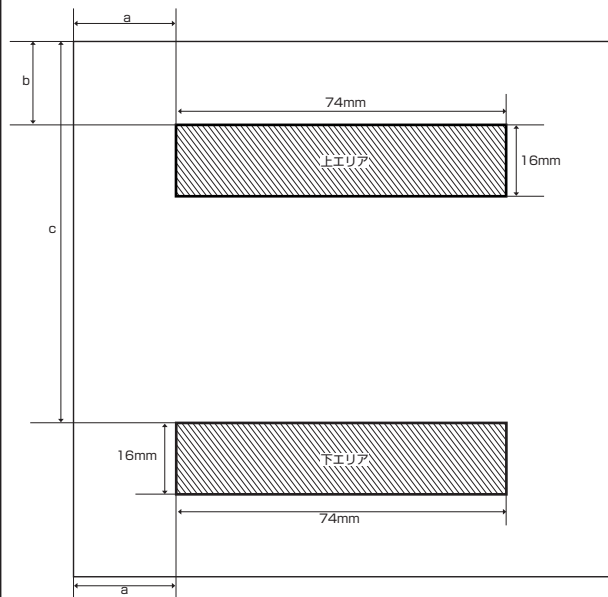
1. 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。
2. 「スライドのサイズ指定(S) : 」で「ユーザー設定」を選択します。
3. 印刷する用紙の実際のサイズに対して、「幅(W) : 」 「高さ(H) : 」を10倍の数値にして入力します。
実際用の紙サイズが74mm(幅)×16 mm(長さ)であれば[幅(W) :]を74cm、[高さ(H) :]を16cmでスライドサイズ(用紙の向き スライド：横)を設定します。
4. [OK]をクリックします。
5. 変更されたスライド用紙にテキストを入力します。

プリンターは、CW-K80に設定して、プロパティも実際のディスク印刷用の印刷エリアの書式を設定すれば、PowerPointから印刷する際に用紙サイズを合わせて印刷することができます。PowerPoint の印刷ダイアログにある「用紙サイズに合わせて印刷する」にチェックをつければ、自動的にサイズが調整されて印刷され、元のエリアサイズでディスク印刷されます。

120mm×120mm用紙での印刷領域について

基本設定のエリア選択の中から120×120mm用紙を選択した場合

印刷領域(斜線の部分)



a=約23mm、b=約18.65mm、c=約85.35mm

●印刷時の留意点

- ・印刷用データは、印刷領域より小さめに作成して印刷してください。
- ・印刷領域すべてに印刷することは保証できません。
- ・プリンターの印刷解像度は、CW-K80では約203dpiに設定してください。

ラベルマイティ3/4/5/6からの印刷

CW-K80で、ラベルマイティ3/4/5/6からディスクへ印刷するためには、あらかじめ以下のいずれかの方法で「用紙情報」をダウンロードする必要があります。

- ラベルマイティのガイドメニューから「最新ラベル情報Download」ボタンをクリックし、用紙情報をダウンロードする。
- 「<http://casio.jp/d-stationery/labelmighty/>」へアクセスし、用紙情報をダウンロードする。

ラベルマイティ3/4/5/6から印刷する手順は、以下のようになります。

- 1** Windowsの[スタート]ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタとその他のハードウェア]、[プリンタとFAX]の順にクリックします。(OSの設定によっては、[コントロールパネル]や[プリンタとその他のハードウェア]をクリックしなくても[プリンタとFAX]をクリックできることがあります。)
- 2** CW-K80を右クリックし、表示されるメニューの中から「通常使うプリンタに設定」を選びます。
- 3** ラベルマイティの「用紙の選択」ダイアログボックスで、ディスクタイトルプリンターの機種名と用紙を選びます。
表示されている用紙品番は、「機種名」と「テープ種類」を表しています(詳しくは【インフォメーション】に記載されている内容をご確認ください)。
- 4** ラベルマイティ上で必要な編集をして、印刷を行います。

その他、ラベルマイティの詳しい操作方法については、ラベルマイティの取扱説明書をご覧ください。

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
エラーが発生しました	印刷する際に問題が発生しました。
通信エラーが発生しました	プリンターとパソコンが接続されていることを確認してください。または、プリンターの電源が入っていることを確認して、もう一度印刷を実行してください。
エラーが発生しました	プリンターの状態が異常です。一旦電源を入れなおしてください。その後、印刷をやり直してください。 プリンターの電源電圧が異常です。電池が消耗しているかもしれません。プリンターの電池を交換するか、電源アダプターを接続して印刷してください。 USBドライバーが正常にインストールされているかどうかを確認してください。
印刷中止が指定されました	印刷がキャンセルされました。
確認してください	プリンターにディスクがセットされていません。ディスクをセットしてください。 プリンターにインクリボンカセットが装着されていません。インクリボンカセットをプリンターに装着してください。 インクリボンカセットの残量がありません。新しいインクリボンカセットに交換してください。 プリンターのヘッド温度が高すぎます。しばらくしてから印刷を再開してください。 プリンターと通信ができません。プリンターが接続されている場合は、USBリンクボタンでリンクしてください。 プリンターにセットされたディスクの位置が正しくありません。プリンターの取扱説明書を参照して、正しくセットしてください。

エラーメッセージ	対処方法
確認してください	指定のプリンターが接続されていません。プリンターを確認して、もう一度印刷を実行してください。 ● ドライバーのポート指定が MULTI-USB PORTの場合： その機種がどのポートにも接続されていません。プリンターをUSBポートに接続してください。 ● ドライバーのポート指定が MULTI-USB#1_2などの指定の場合： その機種が指定のポートに接続されていません。他のポートに接続されていても指定のポートに接続されていなければ、このエラーが出ます。指定のポートにプリンターを接続してください。ポート指定の確認はWindows2000/XPの場合はプリンタープロパティのポートタブで、Windows98/Meの場合はプリンタープロパティの詳細タブの印刷先のポートで確認できます。
	接続されているプリンターが指定のものとは異なります。プリンターを確認して、もう一度印刷を実行してください。 ● ドライバーのポート指定が MULTI-USB PORTの場合： このエラーは出ません。 ● ドライバーのポート指定が MULTI-USB#1_2などの指定の場合： 指定のポートに接続されている機種が異なります。指定の機種プリンターを接続し直してください。
プリンターが接続されているパソコンからの応答がありません。プリンターが接続されているパソコンで印刷状況を確認してください。	パソコンにつながれたプリンターがネットワーク上にある場合に表示されます。プリンターが接続されているパソコンで印刷状況を確認してください。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2